

事業者向け 放課後等デイサービス・児童発達支援 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	82%	15%	3%	十分だと感じる。 活動内容によっては狭く感じる時もある。
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	13%	7%	十分である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	42%	8%	出来ている面もあるが不安なところがある為改善していきたい。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	65%	24%	11%	目標設定をするが出来ている事と出来ていないことがあるため改善していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	88%	10%	2%	意見等、職員と共有し改善策等を話し合い、実行している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	15%	5%	HPで公開出来ている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25%	75%	0%	外部評価を行っているが改善に繋がったことが少ない為もっと反映させていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	79%	20%	1%	定期的に研修を行っている。 全体研修等行い、知識を得ている。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	85%	12%	3%	更新児童を把握し、課題等を話し合っ計画書の作成を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	70%	25%	5%	アセスメントツールがよくわからない。 出来ていると思う。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	49%	47%	4%	毎月会議をし様々な活動を取り入れている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	87%	10%	3%	毎月ミーティングにて話し合いを行い、固定化しないよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	79%	10%	11%	スケジュールを決め職員全体で周知できるようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	90%	7%	3%	個別療育、集団療育を状況に応じて使い分けている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	72%	22%	6%	申し送りを毎日行っている。 表を作成し役割を把握しやすくしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	67%	29%	4%	その日のうちに振り替える事はできていないが翌日振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	72%	27%	1%	個別支援時の記録等を個々にとっている。 状況に合わせて改善している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	78%	20%	2%	送迎の際、保護者へのモニタリングを3カ月に1度行い見直ししている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	63%	13%	24%	一つに偏ってしまう事が多い為改善していく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	基本的に管理者が出席している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	86%	14%	0%	学校送迎時に先生からその日の様子を伝えて貰っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	13%	70%	17%	現段階では医療ケアが必要な子がいない。今後そのようなことがあれば連携をとっていきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	96%	4%	0%	現在関わりのある事業所とは情報共有しているが利用がなくなっているとできていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60%	40%	0%	現在そういったケースはないが、今後あれば提供を行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	46%	44%	10%	管理者が行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8%	14%	78%	感染症もあるのでできていない。落ち着けば行っていきたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0%	16%	84%	参加できていないので、今後改善していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	送迎時や電話などで共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	22%	38%	40%	今はあまり出来ていないので、今後行っていきたい。
護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	82%	18%	0%	契約時や保護者から質問があった時などに管理者が行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	74%	26%	0%	保護者の方から相談等があればその都度行うようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	14%	86%	今は感染症などもあるのでできていない。今後可能になれば行っていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	92%	8%	0%	苦情が入った際には迅速に対応している。担当者を設け、周知徹底と改善を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	97%	3%	0%	毎日の連絡帳の作成、配布を行っている。ホームページでのブログ更新をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	97%	3%	0%	外部での会話に注意したり社内でもインシヤルトークを用いるなどしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	90%	10%	0%	保護者の方とは送迎時に積極的に声を掛けコミュニケーションを取るようになっている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	19%	70%	11%	この時期なのでできていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	各マニュアルを職員に周知している。保護者全体に周知するのが課題
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	避難訓練を定期的に行っている。必要な災害に備えている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	88%	12%	0%	委員会の設置や研修を行っている。研修に参加した。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	65%	20%	15%	現在身体拘束が必要な児童はいないが、今後あれば徹底していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	82%	10%	8%	契約時にアレルギーの確認を行い都度気を付けるようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	毎月作成している。勉強会等も開いている。